

くめじまDMO紹介

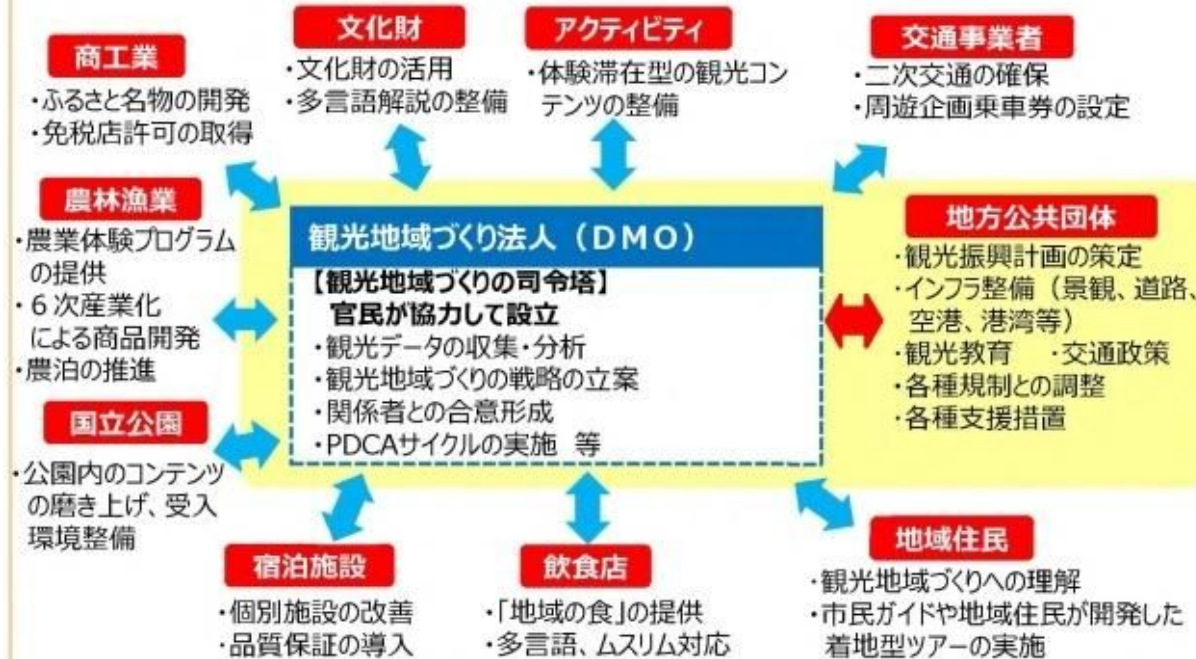
2025.9.1

観光地域づくり法人(DMO)

地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的アプローチを取り入れた
観光地域づくりの司令塔となる法人

地域の関係者を巻き込んだ体制の構築

観光地域づくり法人(DMO)を中心とし、地域の関係者が主体的に参画した体制を構築



ターゲティング
等の戦略策定

観光コンテ
ンツの造成

受入環境の
整備

地方誘客・旅行消費拡大

観光による受益が広く地域にいきわたり、
地域全体を活性化

そもそも、DMOは何するの？

DMOは、地域の観光を成長させるための“頭脳”であり、“まとめ役”

① DMOとは？

- DMOは「観光地域づくり法人」のことです。
簡単にいうと、地域の観光をもっと魅力的にして、多くの人に来てもらうための司令塔です。

② 何をしているの？

- 地域の魅力を発掘・整理する**
例：名物料理、自然、文化体験などを調べて、観光客に分かりやすく紹介。
- 観光客を増やす工夫をする**
例：パンフレットやSNSで情報発信、イベントを企画。
- 観光で地域にお金が循環する仕組みをつくる**
例：地元の宿泊、飲食、お土産店と連携して、地域全体で稼げる仕組みを考える。
- 持続可能な観光を目指す**
例：自然を守るルールを作ったり、地元住民との調和を大切にしたりする。

③ イメージで言うと？

- サッカーチームの監督**のような存在
(選手＝地域の人や事業者、監督＝DMO)
- 観光のプロデューサー**として、地域の資源を組み合わせてストーリーを作る人。

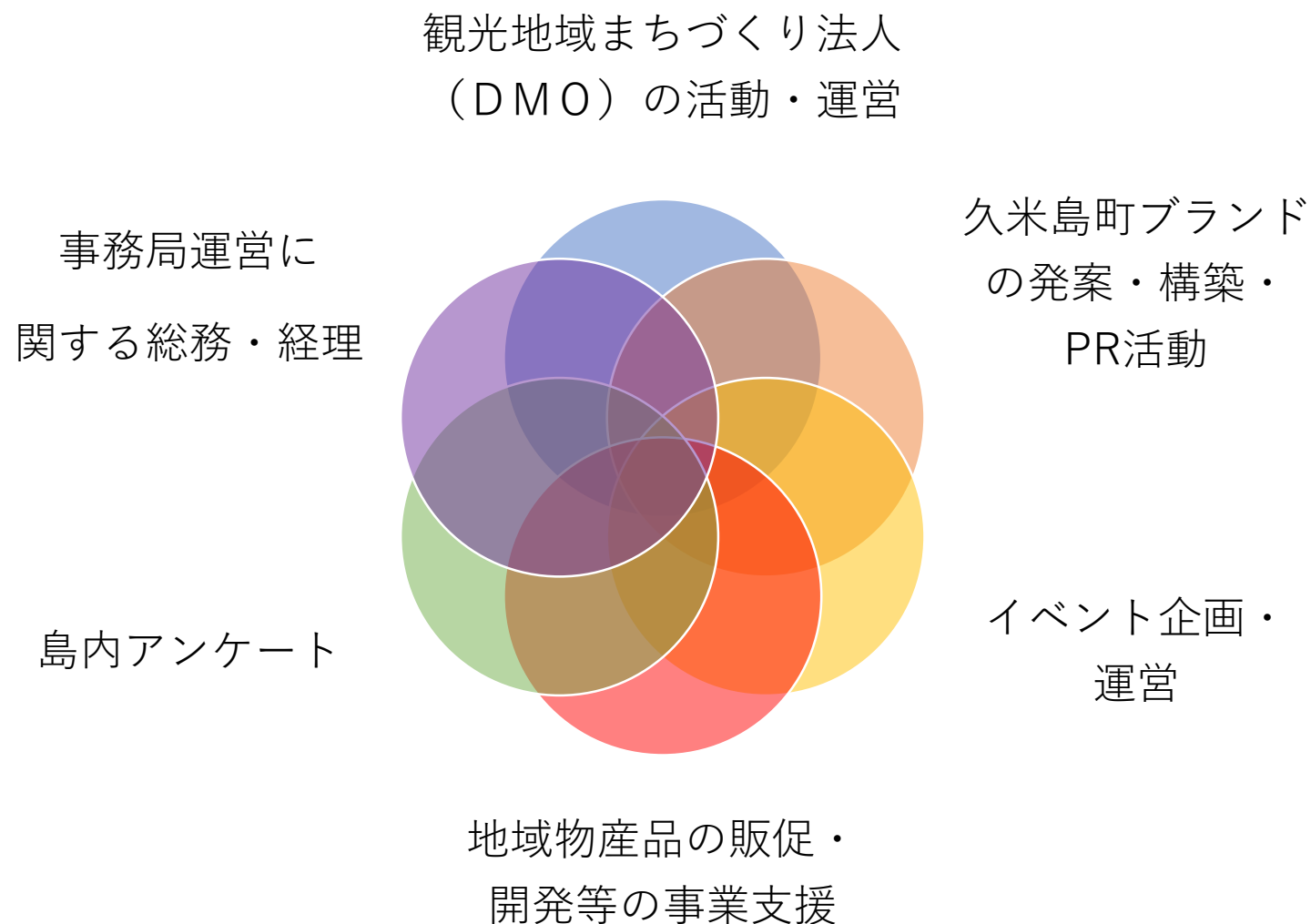
④ メリット（地域にとって）

- 観光客が増える
- 地域にお金が落ちる。**事業者の稼ぐ**を助ける。
- 若者や移住者の仕事が増える
- 地域の誇りやつながりが強くなる

⑤ 観光協会とはどう違う？

観光協会は「観光客を迎える窓口」、DMOは「観光地域を戦略的に育てる司令塔」協力して頑張っています。

仕事内容



DMOの活動

国・県・町と、地域の観光事業者をつなぐ橋渡し

ブランディング事業

アンケート業務



補助金や支援制度にアンテナを張り、事業者にあった形で活用できるようにする。



お金や制度の難しい部分をわかりやすくして、地元の人が動きやすくする。DMOが手伝うことで支援が受けやすくなります。



DMOは観光を良くする“司令塔”なので、**観光客が本当に何を求めているか**を知らないと戦略が立てられません。アンケートはそのための“耳”の役割です。



観光客の声だけでなく、町民の考えや言葉もとても大切です。地域住民の観光に対する意識を知ることで、地域住民も満足できる観光の創出を目指しています。



DMOは観光を良くする“司令塔”なので、**観光客が本当に何を求めているか**を知らないと戦略が立てられません。アンケートはそのための“耳”の役割です。



観光客の声だけでなく、町民の考えや言葉もとても大切です。地域住民の観光に対する意識を知ることで、地域住民も満足できる観光の創出を目指しています。

くめじまDMOの主な活動歴

高付加価値事業

- ・高付加価値事業の補助を受け島内の宿泊施設リニューアル



食のブランディング

- 島の豊富な食材を活かしたメニュー開発とプロモーション



県内・県外のイベント参加

島内だけでなく、本島や県外のイベントにも参加し、久米島の島ぐるめを紹介しています。



TV・雑誌・SNSを使ったプロモーション活動



OTV「アゲアゲめし」



OTV「ぐしけんさん」



DMOに合う人とは？

久米島を観光客にも住民にもより良い島にしたい。

ゆんたくコミュカ

- ・「ゆんたく」は沖縄の方言で、楽しく語らうことを表します。
- ・DMOでは事業者や住民、行政など、多くの人と関わる機会があります。
- ・相手のことを考え、信頼関係を築いていきます。

情報整理と発信

- ・国や県の補助や支援制度を調べたり
- ・わかりやすく資料にまとめて伝えたり
- ・観光客だけでなく、島民にも理解してもらい一緒に共想していきます。

自主性と柔軟性

- ・少人数だから、自分で考えて動けることも大事
- ・新しいことへのチャレンジができます。

見えない価値に気づく力

- ・データだけでなく「人の気持ち」「地域の魅力」に敏感に！
- ・小さな変化を拾い集め、観光のヒントにつながります。
- ・内からは見えなくても、外からの視点では可能性に溢れていることも

そして一番大切なのは…

- ・ **島が好き、人が好きなこと！**
正直これさえあれば